

# 生涯学習

施策展開の方向性及び主要事業	38
啓発事業	46
生涯学習センター	46
青少年教育	48
成人教育	48
南部青少年センター	49
公民館	51
図書館	53
文化財	55
埋蔵文化財調査センター	57
文化財一覧	60
加曽利貝塚博物館	65
郷土博物館	68
科学館	70



# 生涯学習

## ■施策展開の方向性及び主要事業

### 1 学習活動のきっかけと場の提供 市民の学び始めをお手伝いします。

#### ①生涯学習の普及啓発

##### 【学習のきっかけづくりとなる生涯学習イベントの開催】

###### まなびフェスタ

生涯学習センターでは、公募団体等による講座・体験教室、展示・ステージ発表、コンサート、映画上映会など、子どもから大人まで参加できるイベントを開催します。

###### 公民館文化祭

生涯学習の意義や学びの楽しさを公民館文化祭を通じてPRします。これにより、地域における学習意欲の向上、課題解決への取組の促進を図ります。

###### 科学フェスタメインイベント

市民が日常生活の中で科学・技術を身近に感じることでできる総合的な科学・技術の祭典として「科学フェスタメインイベント」を科学館で開催します。

###### 縄文春・秋まつりなどのイベント内での実施

体験学習（勾玉・組ひも・貝輪づくりなどや、博物館・史跡公園内の見学など）を実施します。

###### 郷土の歴史に興味を持つきっかけづくりとなるイベントの実施

体験学習用の鎧やむかしの着物を活用したイベントを開催するほか、昔あそび体験や市内の史跡等をめぐる歴史散歩などを行います。

###### まいぶん古代体験教室

実際に勾玉などをつくることを通して、古代の人々に興味を持ってもらい、埋蔵文化財への理解を深めるきっかけとします。

###### 市民講座、企画展示等の実施

図書館での学びのきっかけとなる市民講座や読書まつりなどのイベント、図書館資料を使った企画展示を実施します。

##### 【学ぶ場と学ぶための情報提供の充実】

###### SNS等の活用、市以外が実施する講座情報の収集・提供

生涯学習センターでは、ホームページやSNSも活用し、講座情報を発信します。生涯学習広場にて、近隣大学その他の社会教育施設等の講座や資格取得に関する情報を提供します。

###### SNSを活用した講座情報の提供

SNSを活用し、公民館主催講座の情報を発信します。市政だよりや公民館情報誌、公民館だよりなどの発行により、学ぶための情報を提供します。

###### SNSを活用したイベントの配信

SNSを活用し、企画展示、講演会、おはなし会など学びのきっかけとなるイベント情報を配信します。

###### オンラインを活用した科学館リニューアル展示の紹介

リニューアルされた展示物について、オンラインを活用して紹介することで、科学館のPRにつなげるとともに、最新の科学技術への興味の涵養を図ります。

## 【eラーニングの普及事業の実施】

### eラーニング普及事業の実施

生涯学習センターの館内において、民間事業者と連携したオンライン動画学習サービスを提供します。タブレットの貸出も実施します。

## ②学習環境の整備

### 【生涯学習施設等の利用環境の充実】

#### 生涯学習センターのWi-Fi環境の整備

施設利用者の利便性や学習環境の向上のため、貸出施設（諸室）のほか、館内に無線LANによるインターネット接続環境を整えます。

#### 公民館のWi-Fi環境の整備

施設利用者の利便性や学習環境の向上、オンラインを活用した講座の実施のため、Wi-Fi環境を全公民館においてすべての諸室に整備します。

#### 科学館のWi-Fi環境の整備

施設利用者の利便性や科学館内で実施する講座における学習環境の向上のため、Wi-Fi環境を整備します。

#### 図書館のWi-Fi環境の整備

利用者自らによるインターネット上の資料検索や収集を可能とすることで図書館における学習機会の充実に図ります。

#### 生涯学習センターの オンライン講座の充実

主催講座としては、効果的なオンライン講座を企画・実施します。また、デジタルデバイドの解消を目指したメディア学習講座を実施します。

#### 公民館の オンライン講座の充実

オンラインを活用して、公民館から受講者への配信や近隣施設または連携する公民館へサテライト配信するなど、直接会場に行かなくても受講できる講座を実施します。

#### 科学館の安定した運用とサービスの充実

プラネタリウムの安定的な運用に向けて、全天周デジタル映像システムを最新の仕様に更新します。また、惑星投影機の更新についても検討します。

### 【子どもの居場所づくりの推進】

#### どこでもこどもカフェ、プレーパークの実施

信頼できる大人が見守る中、子どもが自由に過ごすことができる地域の安全・安心な居場所として「どこでもこどもカフェ」及び「プレーパーク」を拡充します。

#### 公民館自習室の開放

子どもの安全・安心な居場所づくりの一環として、公民館の空きのある諸室やロビーを自習室として開放します。

### 【生涯学習施設の老朽化への対応】

#### 社会教育施設保全計画の策定

学習活動や地域活動の拠点となる施設を提供し、市民の学習活動や生きがいづくりを通じて持続可能なまちづくりを目指すため、公民館及び図書館施設の計画的保全及び再整備を行う保全計画を策定します。

#### 千城台公民館・若葉図書館の再整備

生涯学習環境を改善するために、老朽化した千城台公民館および若葉図書館を複合化して、建て替えを行います。また、公民館の主催講座やサークル活動における図書資料の活用をはじめ、公民館で育成した人材の図書館での活用、施設の相互利用の促進を図ります。

## 生涯学習施設の改修・修繕

生涯学習施設の老朽化した施設・設備の改修・修繕を行います。

### 【公民館の改修】

#### 公民館のバリアフリー化

だれでもが利用しやすい公民館を目指し、バリアフリー化を進めます。

## 2 多様な学習機会の充実 多種多様な学びの機会を確保し、市民の学習活動を支援します。

### ① 郷土や地域への愛着を深める学習機会の提供

#### 【郷土や身近な地域の理解を深める講座・事業の充実】

##### 加曽利貝塚など縄文時代の理解を深める講座・事業

初級者から上級者まで、段階に合わせた考古学講座を実施します。また、体験学習型の講座も実施するほか、学校と連携した取組を検討します。また、加曽利貝塚発掘調査の成果をいち早く公表するための現地説明会の開催や加曽利貝塚をはじめとする市内の発掘調査の成果や近年の研究成果を遺跡発表会で公表します。

##### 千葉氏など郷土の歴史の理解を深める講座・事業

企画展と関連した内容の講座や市内大学等と共催による講座などを実施します。また、館外へ展示パネルを貸し出したり、ホームページやSNSを用いての情報発信に努めるなど、市民が郷土の歴史に触れる機会を増やします。また、子どもたちの郷土史への理解や関心を高めるため、出前授業やワークシートの作成などを行います。埋蔵文化財調査センターや郷土博物館、生涯学習センターなどで市内の埋蔵文化財に関する展示、講座を実施します。

##### 千葉氏ゆかりの地への説明板設置

市内外の方が、都市アイデンティティの柱の一つである千葉氏を知る「きっかけ」づくりのため、市内の千葉氏ゆかりの地に説明板を設置します。

##### 身近な地域の理解を深める講座・事業の充実

公民館において、郷土や地域に対する理解を深め、郷土愛の醸成を図るため、地域に密着した資源を活用した講座等を実施します。

#### 【特別史跡加曽利貝塚の魅力向上】

##### 新博物館の整備

令和4年2月に策定した「特別史跡加曽利貝塚新博物館基本計画」に基づき、縄文文化とSDGsを学ぶことができる博物館を新たに整備します。

##### 史跡の整備

平成31年2月に策定した「特別史跡加曽利貝塚ランドデザイン」に基づき、史跡来訪者の利便性向上を図るとともに、縄文時代の景観復元を目指した整備を行います。

#### 【縄文文化調査研究の推進】

##### 特別史跡加曽利貝塚の究明に向けた発掘調査

計画的な発掘調査を進めるとともに、現地説明会や博物館での速報展示等を通じ、その成果を広く発信します。

##### 縄文時代の文化や社会に関する研究

東京湾岸の大型貝塚群を起点に、専門研究の深化と諸分野との共同研究を推進します。また、SDGsの視点から縄文文化や加曽利貝塚の価値を捉える研究を進めます。

## 【千葉氏をはじめとする郷土の歴史に関する企画展の実施】

### 千葉氏をはじめとする郷土の歴史に関する企画展の実施

千葉氏をはじめとする郷土の歴史について市民の興味関心を高めるため、魅力的な企画展を計画的に開催します。

## 【千葉氏に関する調査研究の推進】

### 千葉氏に関する史料の調査

各地に残されている千葉氏関係の史料を収集・調査し、その成果を開府900年に合わせて、史料集として刊行します。

### 千葉氏関連遺跡等の発掘調査の実施

千葉氏の本拠地の解明のため、発掘調査を実施します。また、千葉開府以前の千葉氏の状況を明らかにするため、土気地区の出土資料を整理します。

## 【郷土博物館の充実】

### 郷土博物館の展示の充実

千葉氏をはじめとする郷土の歴史がわかる常設展示を実現するため、令和8年の開府900年までに展示リニューアルを行います。

## 【千葉市史史料編近現代の刊行】

### 千葉市史史料編近現代の刊行

千葉市の近現代に関する史料を収集・調査し、それらの中から、市の歩みにとって重要な史料や特徴を示す史料を掲載した史料集を編集し、刊行します。

## 【文化財の保存・活用の推進】

### 文化財保存活用地域計画の作成

市内文化財の保存・活用に関する中長期的な基本方針と具体的な事業などを定める文化財保存活用地域計画を作成します。

## 【地域情報サービスの充実】

### 「千葉市民の知」の計画的な集積と発信

「知」のアーカイブ化に関する計画を策定し、デジタル資料の提供やインタビュー手法を用いて、隠れたエピソードや失われつつある記憶といった「千葉市民の知」の発掘・記録・発信するとともに、これらの情報をレファレンスサービスとリンクした活用を推進し、地域情報サービスの充実を図ります。

## ②市民ニーズに対応した学習機会の提供

### 【文化・芸術学習事業の実施】

#### 文化・芸術学習事業の実施

文化芸術の振興に取り組むため、「文化芸術振興計画」に基づき、各施策・事業を総合的かつ計画的に推進します。

### 【スポーツ・レクリエーション事業の実施】

#### スポーツ・レクリエーション事業の実施

スポーツ・レクリエーションを推進するため、「スポーツ推進計画」に基づき、各施策・事業を総合的かつ計画的に推進します。

### 【科学関連学習事業の実施】

#### 未来の科学者育成プログラムの充実

科学に高い興味・関心をもつ小・中・高校生に対し、市内の大学等研究機関や企業などが有する高度な科学技術を体験させることにより、未来の科学者を目指す意欲を高めます。

### シニア科学講座の実施

シニア・シルバー世代が科学への興味・関心を高め、科学に親しめるように、いきいきセンター・プラザなどの市内各施設を会場として、出前講座を実施していきます。

### 科学関連学習事業の実施

生涯学習センターにて、科学都市戦略事業方針に基づき、現代的課題学習として科学関連学習講座を開催します。また、公民館において、幅広い年代に対して、科学・技術に親しみをもち、理解を深めることのできる学習機会を提供します。

### 【青少年教育・少年教育事業の実施】

#### 主催講座の実施

生涯学習センターでは、現代的課題学習の一環として、青少年・少年教育に関連する講座を開催します。また、高等学校演劇発表会の支援も行います。公民館では、子どもや若者に対して学校や家庭では体験できない体験学習・工作等の学習機会を提供します。南部青少年センターでは、小中学生を対象に工作・料理など体験活動を重視した講座を開催し、異年齢の交流を通して青少年の健全な育成を図ります。

### 【電子書籍サービスの充実】

#### 電子書籍サービスの充実

新たな時代の「学び」を支援するため、コンテンツの充実や子ども読書活動の推進を図り、電子書籍サービスを充実します。

### 【レファレンスサービスの充実】

#### レファレンスサービスの充実

中央図書館に法律・経済等のオンラインデータベースを導入し、専門性の高いレファレンス機能の充実及び情報提供サービス機能の向上を図ることを通じて、市民の知的活動を支援します。

### 【多様な主体による学習活動の推進】

#### 生涯学習センター、公民館において多様な主体と連携した事業の実施

大学、民間企業、NPO、社会教育関係団体等の多様な主体と連携し、それぞれの専門性を生かした講座等を開催します。

### 【公民館への社会教育主事有資格者配置】

#### 公民館への社会教育主事有資格者配置

社会教育活動の活発化や、地域住民からの相談対応の充実を図るため、公民館における社会教育主事有資格者の配置を進めます。

### 【学習相談の充実】

#### 学習相談の充実

生涯学習センターでは、最新の生涯学習情報を収集し、相談者への確かな情報提供を行います。また、相談者の学習活動が発展するよう、きめ細かい助言を行います。公民館では、学習活動を行う中での問題や悩みについて、学習情報を提供するなど、解決へ向けた助言を行います。

## ③現代的課題に対応する学習機会の提供

### 【生命や暮らしを守る学習の充実】

#### 生命や暮らしを守る講座の実施

生涯学習センターにおいて、防災意識を高めるため、また健康的な生活を送るためや、自立した消費者として安心安全な生活を営むための学習機会を提供します。また、公民館において、防災・環境教育・健康・消費生活トラブルなど、生命や生活を守るための学習機会を提供します。

## デジタルデバイドの解消

生涯学習センターにおいて、ICTリテラシー向上のため、スマートフォン・パソコンや各種サービスの使い方など幅広いニーズに対応した講座を実施します。また、公民館において、特に高齢者のICTリテラシー向上のため講座を実施します。

## 【子ども達の放課後対策】

### アフタースクール事業の推進

児童が放課後を安全・安心に過ごせる居場所を確保するとともに、多様な体験・活動を通じて社会性や自主性、創造性を育むことができる環境を整備するため、余裕教室その他の学校施設を有効活用し、放課後児童クラブと放課後子ども教室を一体的に運営する「アフタースクール」の拡充を進めます。

### 放課後子ども教室の実施

小学校の放課後において、学校施設を活用して地域の多様な人々の参画を得て、様々な体験活動を実施します。

## 【家庭教育支援事業の実施】

### 家庭教育支援チーム

子育てに関する情報や学習機会の提供などの活動を行い、家庭と地域、関係機関のつながりづくりを支援します。

### 子育ておしゃべりタイムの実施

公民館では、子育てサポーターや家庭教育アドバイザーが、子育てに関する悩みや不安をもつ親の相談に応じ、子育て仲間づくりを支援します。

## 【子ども読書活動の推進】

### 子ども読書活動の推進

子どもが自主的に読書をする習慣を身に付けることができるよう「子ども読書活動推進計画」に基づき、発達段階に応じた取組、家庭・地域・学校と連携した取組を計画的に推進します。

## 【高齢化社会に対応した学習支援】

### 生きがいがづくり・仲間づくり、健康・福祉に関する講座の開催

生涯学習センターでは、生きがいがづくり・仲間づくりや健康・福祉に関する講座を開催します。認知症・遺産相続・健康等のテーマも扱います。公民館では、健康増進や生きがいのある生活を送るため、公民館において、生きがいがづくり・仲間づくりや健康・福祉に関する講座を開催します。いきいきプラザ、センターでは、単なる知識の習得に留まらず、生きがいがづくり、仲間づくりの機会を提供します。

## 【公民館の機能強化】

### 地域課題解決に向けた講座及び相談支援体制の充実

公民館において、社会教育主事有資格者の更なる活用や社会教育士との連携の強化を図ることにより、地域の諸団体等と連携しながら地域課題の早期把握に努めるとともに、その解決に資する講座を開催します。また、各地域における課題解決に向けた講座の拡充を通して、その成果が地域に還元され循環となるサイクルを構築する相談体制づくりを目指します。

## 【キャリア教育・リカレント教育の推進】

### キャリア教育の推進

自己の進路・将来を主体的に考えることができる力を育成するとともに、社会的・職業的自立を目指し、児童生徒一人一人のキャリア発達を促す教育活動を推進します。また、生涯学習センターにて、現代的課題学習の一環として、現役世代を対象としたキャリア教育に関連する講座を開催します。



## リカレント教育の推進

幅広い市民が自らのスキルアップやキャリアアップにつなげられるような「学び直し」の機会提供や仕組みづくりを推進します。

### 【SDGsの達成に寄与する学習機会の提供】

#### 縄文社会の持続可能性に関する講座・事業の展開

「縄文文化とSDGsを学ぶことができる博物館」を目指して整備を進めている特別史跡加曽利貝塚新博物館で、縄文時代の循環型社会をテーマとした展示や講座を実施します。

#### 科学館におけるSDGsに関する事業の展開

科学館において、SDGsに関する講座や事業を実施します。貸出し用タブレットを活用し、展示物のAR体験をしながら、SDGsを学ぶ機会を提供します。

## 3 学習を生かした活力あるコミュニティづくり 学びによって得た知識や経験が社会に還元され、持続可能で活力あるコミュニティの形成を目指します。

### ①地域の担い手となる人材の発掘・育成

#### 【公民館への社会教育主事有資格者配置】

##### 公民館への社会教育主事有資格者配置

地域の人材を発掘、育成するためのコーディネーターとして、公民館における社会教育主事有資格者の配置を進めます。

#### 【ボランティアの発掘・育成】

##### ちば生涯学習ボランティアセンター 運営

ボランティア活動をしたい個人・団体をボランティアセンターにご登録いただき、活動をしてもらいたい組織（学校・公民館・自治会等）をつなげ、活動を支援します。

##### 科学館ボランティア

科学館運営の中で、ボランティアの活動を拡大・多様化・発展的にし、より充実感をもった活動を実施できる体制にします。また、サイエンスコミュニケーターとしても活動できるよう人材の育成を図ります。

##### 加曽利貝塚博物館ボランティア

ボランティアガイドを募集し、千葉市におけるボランティア活動の基礎を学ぶとともに、縄文時代全般及び加曽利貝塚などについての専門知識を学ぶための研修を実施します。

##### 郷土博物館ボランティア

博物館ボランティア育成のため、必要な知識の習得を目的とした講座を開催するとともに、定例会等の情報交換の機会を提供します。

##### 図書館ボランティア

市が子どもの読書活動の推進を目的に実施する「おはなし会」等の趣旨に賛同し、絵本の読み聞かせや、わらべうた等の活動を行う「地域おはなしボランティア」を育成します。

#### 【ボランティアセンター等におけるコーディネートの実施】

##### ちば生涯学習ボランティアセンターにおけるコーディネート

ボランティアがさらに活用されるよう、ボランティアとその支援を必要とする団体・個人のマッチングを行います。

## 【団体・グループ活動のリーダーやファシリテーターの養成・育成】

### 指導者養成研修

生涯学習センターでは、地域活動で求められるコミュニケーション能力や、コーディネート力のある人材育成のための各種研修を実施します。公民館では、地域の社会教育・生涯学習・地域交流活動を支援するため、研修や養成講座等を実施し、リーダーやファシリテーターとなる人材の養成・育成を図ります。

## 【社会教育関係団体の育成】

### 社会教育関係団体の育成

生涯学習センターや公民館では、地域活動への参加のきっかけづくりにもなっているPTAや子ども会等の社会教育関係団体向けの研修を実施するとともに、団体の求めに応じて助言・指導を行います。

## ②市民の参加・協働による学習成果の活用

### 【市民自主企画講座や施設ボランティアによる学習機会の提供】

#### 市民自主企画講座や施設ボランティアによる学習機会の提供

生涯学習センターでは、地域で活動する市民団体やNPO法人等から公募した企画による講座や、施設ボランティアによる各種講座を開催します。

#### 市民自主企画講座の実施

科学館では、市内の高校生が企画運営し、解説までを行う「青春プラネタリウム」を上映するイベントを年1回、実施します。

#### 加曽利貝塚博物館ボランティア

史跡公園内及び博物館内の来館者への案内、縄文体験の補助などを行います。

#### 郷土博物館ボランティア

一般の来館者及び学校や各種団体等からの要望に応じて、博物館内のガイドを実施します。また、着用体験の補助やイベント時の受付・場内整理などを行います。

#### 地域おはなしボランティアの派遣

市内の学校、保育施設等団体からの要請により、絵本の読み聞かせやわらべうた等の活動を行う「地域おはなしボランティア」を派遣します。

### 【生涯学習ボランティアの活動場所の提供】

#### 生涯学習センター内にボランティア活動スペースを提供

生涯学習ボランティアが自ら積極的に活動・情報発信できるよう活動場所となるスペースや「ボランティアセンター登録者紹介講座」を実施します。

### 【千葉市版コミュニティ・スクールモデル校の拡充】

#### モデル校の設置

これまで本市が設置を進めてきた学校支援地域本部の中心的な組織である地域教育協議会に学校運営協議会の機能をあわせもつように発展させます。

### 【学習成果の発表機会の提供】

#### まなびフェスタ・ボランティアフェア

生涯学習センターでは、公募団体等による講座・体験教室・展示ステージ発表を行う「まなびフェスタ」、ボランティアセンター登録者を紹介する「ボランティアフェア」を開催します。

#### 公民館文化祭

各公民館で日常的に生涯学習活動を行っているサークル・クラブ等の協議会等が主催する「公民館文化祭」の開催を支援します。

## 障害者作品展の開催

障害者が自らの障害を乗り越え、完成させた作品を公開展示します。

## 【地域交流・多世代交流事業の実施】

### 地域交流・多世代交流事業の実施

人と人をつなぐ交流の場として、公民館コンサート等の地域交流事業や伝承遊び講座等の多世代交流事業を実施します。

## 【青少年交流事業の実施】

### 青少年交流事業の実施

生涯学習センターでは、青少年団体の活動を支援し、青少年の自主的な活動及び多世代交流による健全育成を図るほか、学習成果の発表の場を提供します。南部青少年センターでは、当センターで活動している青少年や一般団体の学習成果発表の場を提供し、異世代交流を図るとともに、学生ボランティアによるおもてなし企画などを実施します。

## ■啓発事業

生涯学習情報誌「ちばまなびの森」を発行し、特集記事、イベント情報等を掲載し、生涯学習を総合的にPRする。

- ・年3回発行（7月、11月、3月）
- ・公民館、図書館、コミュニティセンター、区役所などにおいて、市民に配布。ホームページでも閲覧可能。

## ■生涯学習センター

生涯学習センターは、市民の主体的で創造的な学習活動を支援するため、関係機関との連携を強化するとともに、調査研究機能や学習プログラムの充実、学習情報の提供、相談体制の整備・充実など、生涯学習を総合的に推進する事業を展開している。

### 1 事業の概要

先進的な学習プログラムを実施し、地域から学ぶ実践的な学習講座を展開する。  
また、ボランティア活動等を支援するための体験的な学習講座を実施している。

### 2 施設の利用状況（令和4年度）

- (1) 中央図書館・生涯学習センター入館者数…………… 893,009人
- (2) 駐車場利用台数…………… 169,639台
- (3) 施設利用件数(施設開館日数347日・18施設)…………… 12,963件

### 3 生涯学習相談件数（令和4年度）…………… 2,189件

### 4 視聴覚教育機器・ソフト貸出事業（令和4年度）

- (1) 16mm映写機ほか9機種…………… 329件
- (2) 16mmフィルムほか2種…………… 322本
- (3) 利用相談件数…………… 211件

## 5 学習事業（令和4年度）

### (1) 指定管理事業

事業分類	実施事業	延受講者数(人)
ちばカレッジ・郷土に関する事業	ちばカレッジ「ちばの産業と活躍企業」「千葉氏ゆかりの地」、加曽利貝塚博物館・郷土博物館との連携講座 他	1,166
現代的課題学習	防災教育、医療・健康、国際理解、キャリア教育の支援、家庭教育、青少年の健全育成の支援事業 高齢化社会への対応 他	4,901
指導者の養成	生涯学習指導者研修（基礎・実践）、学校地域支援者研修、公民館職員研修 他	981
学習ボランティア活動の支援	施設ボランティア養成研修（養成基礎・フォローアップ） 他	262
ボランティアセンターの運営	ボランティアセンター登録者研修（基礎・実践）、ボランティアフェアの開催 等	6,869
研修等の受入れ	インターンシップ、職場体験学習	104
メディア学習講座	公民館出前パソコン講座、プログラミング講座、初級者向け講座（Word・Excel）、LINE講座、スマートフォン講座 等	2,827
視聴覚事業	月曜名画座、木曜名画座、親子アニメ上映会 他	4,322
市民の学習活動への支援	市民自主企画講座	465
学習成果の発表の機会の確保	まなびフェスタの開催	1,055

### (2) 自主事業

事業分類	実施事業	延受講者数(人)
学びのきっかけづくり	大学連携講座、生涯学習アカデミーちば、ちばが学べる施設紹介（展示） 他	811
市民が集う場づくり	ゴールデンウィークイベント、夏休み特別イベント、生鮮野菜市、やすらぎのアトリウムコンサート 他	5,280

## 6 視聴覚ライブラリー

視聴覚メディア（マルチメディア機器）を活用した効果的な学習・教育活動を推進、奨励するため、小・中学校、公民館、社会教育団体等に対して、視聴覚教材、機材の貸出、16ミリ映写機操作講習会を実施している。

また、視聴覚教材を計画的に購入し、ライブラリーの充実を図っている。

### 視聴覚教材・機材保有状況（令和5年4月現在）

教材	16ミリ映画フィルム	1,024本
	8ミリ映画フィルム	101本
	ビデオソフト（VHS）	1,027本
	スライド	42組
	DVD	375本
機材	16ミリ映写機	5台
	OHP	2台
	OHC	1台
	スクリーン	8本
	ビデオプロジェクター	9台
	スライドプロジェクター	1台
	ビデオデッキ	3台
	DVDデッキ	7台
	ダブルデッキ	2台
	暗幕	10枚
	外部スピーカー	11台

## ■青少年教育

南部青少年センター及び各地区の公民館等を拠点として、次代を担う少年少女が、心身ともに健全で創造性豊かに成長することを目的として、各種の青少年教育事業を実施している。(公民館では少年教育事業として実施している。)

### ○事業一覧（令和4年度）

事業名	事業数	開催期間	内容	会場
少年少女科学クラブ	1	6月～3月	基礎工作、生活、学習、安全をテーマとしたアイデア工作等	科学館
チバシティアストロクラブ	1	6月～2月	星や宇宙に親しむクラブ活動	科学館 他
少年教室・講座	415	通年	子どもチャレンジ、子ども科学教室、子ども書初め教室 他	南部青少年センター 公民館 他
親子教室・親と子のつどい	9	通年	親子体験学習、親子ふれあい教室、親子料理講座、親子工作講座 他	南部青少年センター 公民館

## ■成人教育

### 1 家庭教育学級、成人大学、成人教育講座等（令和4年度）

明日の豊かな市民生活のために、成人を対象とした幅広い学習の場を設けている。

事業名	事業数	開催期間	内容	会場
家庭教育学級等	83	通年	それぞれの時期、立場にある親を対象とし、家庭教育の意義、家庭・親のあり方、子どもの発達段階の理解、望ましい子育て等を学習し、家庭教育の振興に資する。	公民館
子育て親育ち講座等 ※文部科学省補助事業	7	6月～ 12月	子育てやしつけなどの家庭教育のあり方について考える機会とする。中学校、小学校において実施。	中学校 小学校
成人教室、講座等	486	通年	現代的課題に関する講座、ボランティア養成、パソコン講座、郷土史講座、リサイクル講座 英会話入門 他	公民館 南部青少年センター
女性教室、講座等	14	通年	女性のためのセミナー、手工芸 他	公民館
高齢者教室、講座等	139	通年	高齢者スマホ教室、介護予防講座 他	公民館
コンサート、講演会等	166	通年	地域交流講座、ふれあいコンサート 他	公民館

## 2 社会教育関係団体・グループ育成

社会教育関係団体・グループの各種活動の充実を図るため、求めに応じて指導助言にあたるとともに育成に努めている。

### (1) 社会教育関係団体一覧（令和5年4月1日現在）

区分	団体名	団体数	会員数
青年団体	千葉市青年協議会	9	176
女性団体	千葉市女性グループ連絡会	12	93
	千葉市女性団体連絡会	9	154
成人団体	千葉市PTA連絡協議会（令和5年5月現在）	96	38,123
	千葉市ボランティアグループ連絡会	4	39
	公民館クラブ・サークル	1,783	18,906
	千葉ユネスコ協会	1	100

### (2) 育成事業一覧（令和4年度）

区分	事業区分	事業数	内容
成人団体	千葉市PTA連絡協議会事業	6	PTA学級、広報担当者講習会、研究大会 広報コンクール、広報紙発行、各種研修会派遣
	公民館クラブ・サークル等の連絡会事業	18	公民館文化祭
	公民館クラブ・サークル育成事業	22	クラブサークル研修会 等
	千葉ユネスコ協会事業	2	国際理解・交流活動

## ■南部青少年センター

青少年が、主体的に自らの教養や技能を高めるとともに、学習や文化活動等を通して仲間づくりのできる場や機会の提供に努めており、地域の自治・社会福祉活動の場としても幅広く活用されている。

また、市民相互のふれあいによる学習活動を通じた新たな可能性と価値を生み出す地域づくりに寄与するため、学習成果の発表と異世代交流の場や機会を積極的に提供し、次代を担う青少年の健全育成を支援している。

### 1 運営方針

(1) 社会の変化や青少年のニーズに応える創意工夫に満ちた事業の企画と実践に努めるとともに、青少年センターに求められる施設機能の充実に向け、効果的な事業展開を進める。

- ① アンケート等より利用者ニーズを的確に把握し、事業内容や実施方法の積極的な見直しを行うほか、子どもの居場所づくりや、時代のニーズに応じた学習支援のための施設整備に努める。
- ② 異年齢集団による活動や異世代の交流活動を支援し、青少年の健全育成を図る。
- ③ 青少年・市民等の生涯学習活動の成果発表の場や機会を積極的に提供する。
- ④ 優れた講師の活用とサークル活動の支援と育成を図る。
- ⑤ 青少年育成に係る他機関やNPO等の市民団体と連携した事業の企画・実践により、事業の質的向上を図る。
- ⑥ 青少年の健全な育成を図り、教養の向上に資することを目的に設置された青少年センターとして、小学校の学習支援や、施設の特徴を生かした講座を実施する。
- ⑦ 社会福祉協議会、自治会、子ども会、ボランティア団体など地域の各種団体との連携を強化し、地域住民の利用促進を図るとともに、地域に開かれた事業を展開する。
- ⑧ みやこ図書館白旗分館との連携を強化し、複合施設としての利点が活かせるよう各種事業の工夫改善を図る。

- (2) 学習情報の効果的な提供に努める。
- ① 広報活動の推進と方法の工夫により、積極的な情報発信を図る。
  - ② 他機関や団体との連携の強化による学習情報の収集、活用、提供に努める。
- (3) 施設・設備の整備と特色ある施設の一層の有効活用を図る。
- ① 施設・設備の保守及び管理の徹底、迅速適切な修繕により、不具合や事故を防止する。
  - ② 青少年や市民等の生涯学習活動の成果発表の場として施設・設備が有効活用されるように利用者の立場に立った施設整備に努めるとともに、利用者サービスの向上を図る。
  - ③ 利用者への利用技術の伝達や指導の徹底を図る。(照明・音響講習会等)
  - ④ 感染症防止に努め、適切に対処する。
- (4) 災害時における利用者の安全を第一に、防災計画の強化を図る。
- ① 各種保守点検を確実に実施し、改善が必要な事項には適切に対処する。
  - ② 防災計画や災害発生時の対応マニュアルに基づく避難誘導訓練を適切に実施し、災害時における利用者の安全を確保できるようにする。
  - ③ 避難所運営委員会と連携し、避難所としての機能を高める。

## 2 事業の概要

事業名	主な内容	実施期間
施設貸出	ホール・講習室・録音室・レッスン室・視聴覚室・料理実習室等の貸出し	通年
わくわくカレッジ	青少年・一般を対象とした英会話入門・ヨガ等の講座	4月～3月の土曜日等
ゆめチャレンジ	施設利用青少年団体等による成果発表会	1月
舞台照明・音響講習会	青少年・一般を対象としたホールの照明・音響設備の操作講習会	随時
ときめきサタデー	在学青少年を対象とした将棋入門・茶道教室等の講座	4月～3月の土曜日等
サマーチャレンジ	小学生を対象とした工作教室	夏休み期間
学習支援	小学2年生を対象とした英語活動の体験学習	6月～12月の土曜日

令和4年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、一部の事業を中止した。

## 3 年間利用状況（令和4年度 開館日数293日）

### (1) 主催事業

	在学青少年対象	青少年・一般対象		合計
	講座関係	講座関係	育成関係	
実施回数	25	9	9	43
参加人数	255	94	548	897

### (2) 貸出事業

	青少年	一般	教育関係	官公署	合計
利用回数	636	3,006	235	150	4,027
利用人数	4,390	8,106	8,027	1,971	22,494

## 4 利用方法

### (1) 施設貸出

- 期 間 通年（但し、月曜日・国民の祝日・年末年始を除く）
- 時 間 午前9時から午後9時まで（但し、小・中学生については、午前9時から午後5時まで）
- 対 象 市内在住・在勤・在学の青少年及び青少年団体並びに一般
- 受 付 Web 又は窓口で、青少年は利用の1か月前から、一般は2週間前から
- 利用料 無料

### (2) 主催事業

- 市政だより、ホームページ、学校・関係機関等へ「ちらし」の配付、ポスター掲示等により募集する。
- 申し込み受付は、電話、往復ハガキで行い、受講者は、先着順または抽選により決定する。
- 受講料は無料。但し、教材費相当額を参加者負担とする。

## ■公民館

「ゆとりと活力ある都市づくり」を目指す本市では、社会教育を含めた生涯学習の拠点施設として公民館を設置し、地域住民の多様化する学習ニーズに対応した学習機会を提供している。

生活文化の向上や住みよい地域社会づくりを推進するために次の施策を展開する。

- ①地域住民の連帯感や自治意識を醸成する。
- ②地域住民の学習要求や生活課題の解決を援助する。

### 1 公民館の設置概要

原則として1中学校区に1館を設置する方針で整備している。

### 2 事業の概要

公民館は、市民のだれもが、いつでも、どこでも生涯にわたり学べる学習機会を提供している。

ここでは、居住区の特性や社会教育課題の発見に努め、地域連帯の輪を広げるとともに、人と人との結びつきを強めていく各種事業を企画・実施している。

### 3 事業の内容

(1) 学習相談（令和4年度 926件）

(2) 講座等の開催

①主催事業（令和4年度 1,312事業）

家庭教育	83事業、延べ受講者数	3,904人	少年教育	409事業、延べ受講者数	5,840人
成人教育	479事業、延べ受講者数	8,687人	女性教育	14事業、延べ受講者数	234人
高齢者教育	139事業、延べ受講者数	5,877人	その他	188事業、延べ受講者数	7,615人

②自主事業（令和4年度 3事業）

学芸員によるショートレクチャー(1回)

公民館で野菜市(11回)、

埋蔵文化財写真パネル展(6回)

(3) 公民館クラブ・サークル、団体の育成

公民館の学級・講座から自主的に結成したり、地域の有志で組織したりしたクラブ・サークル等が公民館を拠点に活動している。それらのクラブ・サークル等の自主的活動や文化祭開催等の援助をはじめ、地域の子ども会やクラブ・サークル等の指導者講習会を開催し、育成に努めている。

(4) 情報の提供

地域住民の自主的な社会教育活動を促進するため、市政だよりへの掲載や公民館だより等を発行し、学習機会や学習の場などに関する情報を提供している。

### 4 施設の利用状況

(1) 年度別公民館利用状況（小数点以下四捨五入）

年度	年間利用者人数(人)	日平均利用者人数(人)	利用回数(回)	日平均利用回数(回)
29年度	1,094,425	3,049	98,000	273
30年度	1,080,973	3,011	97,411	271
元年度	948,509	2,642	88,364	246
2年度	449,013	1,448	60,255	194
3年度	634,624	1,768	86,565	241
4年度	751,545	2,093	101,411	282



## (2) 公民館利用状況 (令和4年度 開館日 359日※)

(小数点以下四捨五入)

館名	主催事業等参加者(人)	利用人数(人)	日平均(人)	延利用回数(回)
松ヶ丘	533	21,022	59	3,971
生浜	827	15,351	43	1,941
新宿	891	22,984	64	3,201
宮崎	1,084	19,808	55	2,311
葛城	452	5,783	16	1,551
末広	472	10,070	28	1,879
椿森	926	7,452	21	1,267
川戸	604	7,727	22	1,329
星久喜	1,129	9,938	28	1,276
幕張	4,110	37,658	105	4,851
花園	772	24,882	69	2,846
犢橋	603	9,133	25	1,997
検見川	1,062	15,311	43	2,334
花見川	735	16,335	46	2,341
さつきが丘	996	11,212	31	1,727
こてはし台	747	12,258	34	1,970
長作	235	6,086	17	1,362
朝日ヶ丘	624	17,292	48	2,014
幕張本郷	552	15,386	43	2,031
小中台	6,592	38,903	108	4,077
黒砂	1,175	20,574	57	2,596
轟	4,043	29,987	84	3,058
稲毛	753	15,072	42	2,187
千草台	546	12,191	34	1,658
草野	716	9,616	27	1,330
山王	1,191	9,747	27	1,516
都賀	867	11,140	31	1,039
緑が丘	1,041	11,189	31	1,211
千城台	1,043	27,978	78	3,459
更科	271	15,109	42	1,867
白井	219	11,526	32	1,543
加曽利	444	9,075	25	1,406
大宮	675	14,230	40	1,659
みつわ台	2,387	22,146	62	2,265
若松	1,042	8,648	24	1,128
桜木	399	12,231	34	1,756
誉田	988	25,920	72	3,243
椎名	478	5,515	15	899
土気	1,095	17,551	49	1,956
越智	1,207	12,315	34	1,805
おゆみ野	3,243	29,961	83	4,317
稲浜	901	13,793	38	1,966
幕張西	569	15,528	43	3,058
磯辺	408	10,734	30	1,841
幸町	401	10,326	29	1,511
高浜	1,349	14,390	40	2,043
打瀬	1,508	30,462	85	2,818
合計	52,905	751,545	2,093	101,411

## 5 公民館図書室資料の整備状況

(令和4年度)

館名	蔵書(冊)	雑誌(誌)	新聞(紙)	蔵書中児童書数(冊)
生浜	14,907	8	1	6,114
幕張	17,235	9	1	7,244
検見川	16,221	8	1	7,318
さつきが丘	17,605	5	1	5,924
長作	16,798	7	1	6,927
朝日ヶ丘	18,205	6	1	5,834
千草台	20,554	5	1	6,693
草野	18,863	5	1	7,116
山王	19,350	7	1	6,786
都賀	17,940	4	1	7,004
緑が丘	15,961	7	1	5,394
更科	14,946	6	1	6,505
大宮	20,083	6	1	6,102
みつわ台	19,325	9	1	6,990
若松	19,403	6	1	7,957
桜木	19,651	7	1	7,743
誉田	27,472	6	1	10,504
越智	16,777	8	1	5,996
幕張西	18,161	11	1	6,653
磯辺	14,846	6	1	7,420
幸町	39,598	6	3	13,290
合計	403,901	142	23	151,514

## 6 公民館図書室の図書貸出状況、開館日数

(令和4年度)

館名	図書			開館日数(日)
	一般	児童	合計	
生浜	21,512	14,587	36,099	339
幕張	46,029	30,682	76,711	339
検見川	24,035	21,335	45,370	339
さつきが丘	24,279	6,282	30,561	339
長作	8,087	4,800	12,887	339
朝日ヶ丘	38,439	12,868	51,307	339
千草台	21,823	7,228	29,051	336
草野	21,697	7,388	29,085	339
山王	23,945	12,892	36,837	339
都賀	18,300	19,016	37,316	339
緑が丘	21,069	9,538	30,607	339
更科	1,621	1,373	2,994	339
大宮	11,313	2,736	14,049	339
みつわ台	44,769	21,749	66,518	339
若松	17,468	15,806	33,274	339
桜木	14,257	12,317	26,574	339
誉田	19,187	18,994	38,181	339
越智	12,608	3,983	16,591	339
幕張西	42,337	28,491	70,828	339
磯辺	20,110	11,950	32,060	339
幸町	31,173	13,754	44,927	339
合計	484,058	277,769	761,827	

※宮崎・おゆみ野・打瀬・千草台公民館図書室は、修繕等のため休館・休室あり

## ■図書館

### 1 図書館の概要

図書館は昭和 47 年の北部図書館（現稲毛図書館）の開館に始まる。現在、中央図書館を中核とし、地区図書館 6 館、平成 29 年 3 月に開館した「みずほハスの花図書館」を加えた分館 8 館及び公民館図書室 21 室を設置し、移動図書館と併せて市内全域に図書館サービスを行っている。

#### <図書館の特色>

- ①だれもが、いつでも、どこでも気軽に利用できるように市内に 15 の図書館と 21 の公民館図書室を設置し、全てをオンラインで結び、貸出・返却等の業務のほか、資料情報の提供も行っている。  
また、市内の図書館間（公民館図書室を含む）にブックメールカーを週 6 日運行し、市内図書館の所蔵資料の共有化と有効利用を図り、市民への迅速な資料の提供に努めている。
- ②インターネットによる所蔵資料の蔵書検索サービス等を行い、幅広い情報提供に努めるとともに、平成 19 年 4 月よりインターネットを通じた予約サービスを開始した。
- ③市民の高度なレファレンスに応えるため、中央図書館を核として調査・研究機能の充実に努めている。平成 19 年 4 月よりインターネットによるレファレンスサービスを開始した。
- ④市民の多岐多様なニーズに応えるため、中央図書館を核として、それぞれの図書館の機能、役割に沿った資料の体系的な収集、保存を行っている。
- ⑤図書館の利用に障害のある方へのサービスとして、対面音訳、自宅配本や郵送貸出等のサービスの充実に努めている。
- ⑥平成 16 年 3 月に第 1 次「千葉市子ども読書活動推進計画」、その後概ね 5 年ごとに第 2 次計画、第 3 次計画を策定。令和 3 年 3 月には第 4 次計画を新たに策定し、より一層の子どもの読書活動の推進を図っている。
- ⑦図書館が地域における「知の拠点」として、豊かな市民生活や本市の発展に貢献できるよう、実現したい図書館の未来像を描き、逆算する形で取り組むべき施策を示す指針として、令和 2 年 3 月に「千葉市図書館ビジョン 2040」を策定。
- ⑧郷土資料のデジタル化事業により、平成 24 年度に広報映画など 118 本の映像資料をデジタル化し、平成 25 年度は、市民フォトちば全 150 冊と写真資料約 3 万枚をデジタル化した。また、平成 26 年 3 月には、映像資料（50 点）の貸出、図書館ホームページでの写真資料（100 点）の公開を開始した。
- ⑨地域情報のデジタル化の推進により、デジタルアーカイブシステムを構築し、令和 3 年 3 月に千葉市史通史編第 1 巻、令和 4 年 2 月に第 2 巻、令和 5 年 3 月に第 3 巻をデジタル化し、インターネット上に公開した。
- ⑩地域で活躍している市民の隠れたエピソードや失われつつある記憶といった「千葉市民の知」を発掘・記録し、「千葉市オーラルヒストリー」として発信している。
- ⑪令和 3（2021）年 7 月より、図書館に来館することなく読書が可能となる、電子書籍サービスを開始した。

### 2 図書館資料の整備状況（令和 4 年度）

館名	図書			視聴覚資料					雑誌	新聞	紙芝居
	一般	児童	合計	CD	カセット	ビデオ	DVD	マイクロフィルム			
中央図書館	冊 872,976	冊 149,974	冊 1,022,950	点 8,029	点 16	点 4	点 2,919	点 1,228	誌 663	紙 94	点 1,345
移動図書館	15,848	9,886	25,734	—	—	—	—	—	6	—	—
団体貸出	8,071	44,062	52,133	—	—	—	—	—	—	—	65
みずほハスの花図書館	19,595	7,459	27,054	—	—	—	—	—	33	—	23
計	916,490	211,381	1,127,871	8,029	16	4	2,919	1,228	702	94	1,433
みやこ図書館	81,025	28,713	109,738	2,139	717	49	89	—	111	10	799
白旗分館	47,200	17,708	64,908	—	—	—	1	—	50	6	501
計	128,225	46,421	174,646	2,139	717	49	90	0	161	16	1,300
花見川図書館	44,568	11,940	56,508	2,095	3	3	25	—	111	9	359
花見川団地分館	38,344	15,764	54,108	—	—	—	1	—	57	5	178
計	82,912	27,704	110,616	2,095	3	3	26	0	168	14	537
稲毛図書館	107,424	30,604	138,028	2,694	427	65	23	0	123	9	321
若葉図書館	79,746	20,898	100,644	1,994	261	52	12	—	98	11	378
西都賀分館	46,096	19,002	65,098	—	—	—	2	—	48	7	163
泉分館	31,584	10,281	41,865	—	—	2	3	—	40	5	381
計	157,426	50,181	207,607	1,994	261	54	17	0	186	23	922
緑図書館	99,853	32,514	132,367	2,789	161	49	10	—	153	9	611
あすみが丘分館	45,634	19,309	64,943	3	—	1	1	—	64	8	583
土気図書室	10,542	6,110	16,652	—	—	—	—	—	13	—	188
計	156,029	57,933	213,962	2,792	161	50	11	0	230	17	1,382

館名	図書			視聴覚資料					雑誌	新聞	紙芝居
	一般	児童	合計	CD	カセット	ビデオ	DVD	マカフィルム			
美浜図書館	83,203	26,623	109,826	3,680	—	—	7	—	104	10	663
打瀬分館	42,616	17,188	59,804	—	—	—	1	—	74	10	459
計	125,819	43,811	169,630	3,680	0	0	8	0	178	20	1,122
合計	1,674,325	468,035	2,142,360	23,423	1,585	225	3,094	1,228	1,748	193	7,017

### 3 図書・視聴覚資料の貸出状況、開館日数（令和4年度）

館名	図書			視聴覚資料				開館日数
	一般	児童	合計	CD	カセット	ビデオ	DVD	
	冊	冊	冊	点	点	点	点	日
中央図書館	549,101	315,689	864,790	25,891	—	2	15,876	294
移動図書館	27,037	17,816	44,853	—	—	—	—	225
団体貸出	12	12,878	12,890	—	—	—	—	227
みずほハスの花図書館	95,891	56,256	152,147	1,147	4	—	385	327
計	672,041	402,639	1,074,680	27,038	4	2	16,261	
みやこ図書館	113,627	49,054	162,681	4,474	125	—	275	292
白旗分館	78,880	52,118	130,998	1,739	21	3	694	277
計	192,507	101,172	293,679	6,213	146	3	969	
花見川図書館	23,867	4,920	28,787	1,499	154	—	137	290
花見川団地分館	65,103	20,989	86,092	2,131	1	—	281	272
計	88,970	25,909	114,879	3,630	155	0	418	
稲毛図書館	192,159	122,634	314,793	7,216	80	0	907	292
若葉図書館	88,568	31,351	119,919	3,880	20	—	180	292
西都賀分館	54,700	26,835	81,535	1,129	15	—	315	277
泉分館	17,785	7,954	25,739	226	—	—	1	277
計	161,053	66,140	227,193	5,235	35	0	496	
緑図書館	163,432	139,296	302,728	5,736	14	—	554	286
あすみが丘分館	93,667	51,721	145,388	1,929	5	1	621	277
土気図書室	6,730	4,044	10,774	71	—	—	25	142
計	263,829	195,061	458,890	7,733	19	1	1,200	
美浜図書館	256,048	127,874	383,922	12,113	68	—	924	292
打瀬分館	145,224	106,435	251,659	2,086	3	—	282	277
計	401,272	234,309	635,581	14,199	71	0	1,206	
合計	1,971,831	1,147,864	3,119,695	71,264	510	6	21,457	

### 4 千葉市図書館情報ネットワーク協議会

千葉市図書館情報ネットワーク協議会は、市内の公立図書館、大学図書館、研究機関等の図書室などが、館種を越えた相互協力を通じて、情報提供の推進と図書館サービスの向上を図ることを目的として平成6年1月に設立された。

令和4年度の加盟館は25館となっている。

総会、理事会、年2回の研修会及び機関紙の発行等の活動を行っている。

## ■文化財

郷土の歴史・文化への理解を深め、個性豊かな地域文化をはぐくむために、文化財の保存と活用の施策を進める。

### 《文化財の調査研究》

○文化財の実態把握と基礎調査の推進 ○文化財台帳の整備

### 《文化財の保護》

○主要な文化財の指定・登録 ○文化財の保全と管理の充実 ○埋蔵文化財保護のための助成と指導

○史跡の公有化と環境整備の推進 ○文化財保護体制の強化

### 《文化財の公開と活用》

○資料の公開・展示・収集・保管の充実、普及活動の拡充

- ・埋蔵文化財調査センター …… 埋蔵文化財
- ・加曾利貝塚博物館 …… 縄文貝塚資料
- ・郷土博物館 …… 歴史・民俗・美術工芸

## 1 文化財の保護と周知

市内に所在する史跡や建造物などの文化財について、関係諸機関等と協力して保護と周知に努め、郷土の文化財に対する市民の理解と愛護の心を培い、郷土意識の高揚を図る。

また、関係部局・機関との連携のもとに、市域に所在する埋蔵文化財を適切に保護するため、普及啓発を行う。

## 2 文化財の指定・登録

市内に所在する様々な文化財の実態把握に努め、市指定文化財の指定および市地域文化財の登録に向けた調査・検討を行う。

## 3 文化財の管理

○指定・登録文化財の管理

市内に所在する指定・登録文化財を現状の姿で永く後世に伝えるために、その実態を把握し、管理及び保存・整備についての助成を行うとともに、適切な指導を行う。

○史跡等の管理

公有化して保存されている遺跡について、雑草の除去や樹木伐採等を定期的に行い、景観および安全を保持するとともに、将来の整備・活用に向けて良好に保全する。

## 4 特別史跡加曾利貝塚の魅力向上

○史跡の整備と活用

平成 29 年 10 月 13 日、我が国文化の象徴として、加曾利貝塚が国の特別史跡に指定された。縄文時代としては 4 例目、貝塚としては初めてであり、全国から注目されている。

この機会を活かし、加曾利貝塚の魅力や重要性を多くの方知ってもらうため、平成 31 年 2 月に特別史跡加曾利貝塚ランドデザインを策定した。引き続き縄文貝塚文化の研究と加曾利貝塚の史跡整備を進め、加曾利貝塚でしかできない縄文体験やイベントを実施していく。

○新博物館の整備

本市は、加曾利貝塚の史跡内を縄文時代の景観に復元し、特別史跡にふさわしい魅力ある場とするため、史跡内に位置する現状の博物館を史跡外へ移転することとした。

今後は、令和4年2月に策定した「特別史跡加曽利貝塚新博物館基本計画」に基づき、縄文文化とSDGsを学ぶことができる博物館を目指して、市民や団体、大学、民間事業者など多様な主体と対話や交流を含めながら、整備と活用を進めていく。

## 5 埋蔵文化財の保護と事前協議（令和4年度）

開発事業に先立って、埋蔵文化財保護のために事業者と綿密に事前協議を行い、開発事業と埋蔵文化財の円滑な調整を図る。

- (1) 埋蔵文化財の所在の協議依頼…………… 41件  
 (内訳) 埋蔵文化財有り…………… 19件  
 埋蔵文化財無し…………… 22件

(2) 埋蔵文化財発掘の届出等

ア 発掘調査の届出・報告 17件

調査主体者	確認調査	確認・本調査	本調査	計
公益財団法人千葉市教育振興財団	1	0	2	3
千葉市埋蔵文化財調査センター	12	1	1	14
合計	13	1	3	17

イ 土木工事等の届出・通知 326件

届出・通知者	発掘調査	工事立会	慎重工事	計
民間	21	82	194	297
公共	2	20	7	29
合計	23	102	201	326

## 6 郷土芸能保護事業の充実

千葉市郷土芸能保存協会の加盟団体が通年で実施している神楽・囃子・獅子舞等の伝承活動や、装束・面・太鼓等の用具補修等に補助金を交付し、郷土芸能の保存・振興を図っている。

<千葉市郷土芸能保存協会加盟団体>

郷土芸能名	保存団体名	継承地	指定・登録
浅間神社の神楽	稲毛浅間神社神楽連	稲毛区稲毛	県指定
三代王神社の神楽	三代王神社神楽連(休会中)	花見川区武石町	市登録
作草部神社の神楽	作草部神社神楽連	稲毛区作草部	
登戸の神楽囃子	登渡神社登戸神楽囃子連	中央区登戸	市登録
千葉神社の神楽	千葉神社神楽連	中央区院内	
八劔神社の神楽	八劔神社神楽連	中央区南生実町	市指定
大六天神社の囃子	貝塚大六天神社囃子連	若葉区貝塚町	
浜野の祭囃子	浜野祭囃子保存会	中央区浜野町	
矢作の囃子	矢作囃子保存会	中央区矢作町	
諏訪神社の囃子	都町諏訪神社囃子会	中央区都町	
検見川神社の神楽・祭囃子	検見川神社神楽囃子連	花見川区検見川町	市登録
大宮神社の囃子	大宮神社下長囃子会(休会中)	若葉区大宮町	

## ■埋蔵文化財調査センター

発掘調査によって収集された多くの出土品や記録物の適切な保存と活用、埋蔵文化財の調査研究等を推進している。

なお、発掘調査・文化財普及事業の一部については、公益財団法人千葉市教育振興財団に委託している。

市内各所の開発などに伴う埋蔵文化財発掘調査による出土品及び図面・写真等の記録はセンターに納められ、保管される。保管資料については修復し台帳に登録して、教育・普及活動、市民の学習活動に活用できるよう保管体制の整備を進めている。

### 1 収蔵保管

○新収蔵資料

遺跡名	場所	時代 / 種別	資料
加曾利貝塚	若葉区桜木	縄、古 / 貝塚、集落跡	縄文土器、石器、土製品
柳沢遺跡	若葉区小倉町	旧、縄 / 包蔵地、集落跡	縄文土器、石器
生実城跡	中央区生実町	旧、古、奈、平、中、近 / 城館跡、集落跡	陶器、磁器、土師質土器、瓦、銭
種ヶ谷津遺跡	中央区生実町	旧、縄、古、奈、平 / 包蔵地、集落跡	縄文土器、土製品、土師器、須恵器
荒久遺跡	中央区青葉町	旧、縄、弥、古 / 包蔵地、集落跡	土師器、須恵器

※旧＝旧石器時代、縄＝縄文時代、弥＝弥生時代、古＝古墳時代、奈＝奈良時代、平＝平安時代、中＝中世、近＝近世

### 2 文化財普及

#### (1) 常設展示（館内）

埋蔵文化財の保護と活用、センターの業務内容についてパネルによって解説するとともに、千葉市の原始・古代から歴史時代に至る移り変わりを、これまでの発掘調査で発見された遺構や出土遺物、複製品・模型・解説パネルなどで、よりわかりやすく、視覚的に学習できるようにしている。

#### (2) 速報展示（館内）

発掘調査等で発見された遺物・遺構の中で、歴史的価値の高いもの、稀少なものの、話題性に富むものなどを速やかに展示し、市民の学習に供するとともに、広く一般に公開する。

#### (3) 特別展

埋蔵文化財を通して千葉市の歴史を理解してもらうため、収蔵している埋蔵文化財を市内の施設で期間を決めて展示・公開している。

令和5年度は、「幸福を祈る—古代人の願いと造形—」と題し、令和5年11月23日から令和6年1月28日、令和6年2月13日から令和6年3月3日にかけて、郷土博物館及び、埋蔵文化財調査センターの2施設で、出土品やパネル等の展示を行う。

#### (4) ミニ企画展

公共施設等の依頼により各施設などで、パネル・埋蔵文化財等を展示・公開し、千葉市の歴史をわかりやすく説明する。

(5) 出前授業

主に歴史教育の一環として小学校を中心に、滑石を使用した勾玉作り、火おこし、組紐作りや本物の土器・石器等に触れる体験を行うとともに、画像データなどを活用して埋蔵文化財の調査方法や学校周辺の遺跡の歴史に関する講座を実施している。

(6) 講師派遣

生涯学習センター、公民館、博物館等の施設での事業やその他各種団体による講演会等に講師を派遣している。

(7) 資料貸出

小学校を対象に古墳時代の土器セット（甕・甑・杯など10点）の貸出を行っている。

(8) 千葉県遺跡発表会

市内で実施した発掘調査の最新の成果を広く公開することを目的に開催している。

令和5年度は、令和6年2月24日に市内の遺跡に関する発表と加曾利貝塚発掘調査速報、講演を行う。

### 3 埋蔵文化財調査（令和4年度）

市内で現在周知されている遺跡は、1,336か所である。開発事業に先立ち、事業者の協力を得て、発掘調査を行い、遺物の収集・記録による保存を行っており、調査によって出土した遺物や記録類については整理をし、報告書として刊行している。

令和4年度は、特別史跡加曾利貝塚の内容確認を目的とした発掘調査及び整理作業を実施した。そのほか、市事業に伴う1遺跡の確認調査、1遺跡の確認・本調査、各種開発事業に伴う11遺跡の確認調査、県事業に伴う1遺跡の本調査、民間開発に伴う2遺跡の本調査、市公共事業に伴う1遺跡の整理、4遺跡の再整理を実施し、民間事業に伴う1遺跡の整理・報告書刊行を行った。

#### <令和4年度埋蔵文化財調査>

※旧=旧石器時代、縄=縄文時代、弥=弥生時代、古=古墳時代、奈=奈良時代、平=平安時代、中=中世、近=近世

(1) 加曾利貝塚

(国庫補助金【文化庁】を受けて実施する特別史跡加曾利貝塚の内容確認を目的とした発掘調査及び整理作業)

遺跡名	場所	発掘面積	備考
加曾利貝塚	若葉区桜木	1,924 m <sup>2</sup> (内容確認)	縄、古/貝塚、集落跡
加曾利貝塚	若葉区桜木	700 m <sup>2</sup> (内容確認)	平成29～令和元年度発掘調査の整理作業

(2) 発掘調査

(市事業に伴う埋蔵文化財の発掘調査)

遺跡名	場所	発掘面積	備考
柳沢遺跡	若葉区小倉町	3,412 m <sup>2</sup> (確認調査)	旧、縄/包蔵地、集落跡
生実城跡	中央区生実町	189.65 m <sup>2</sup> (確認・本調査)	旧、古、奈、平、中、近/城館跡、集落跡

(市内遺跡：国庫補助金【文化庁】を受けて実施する民間開発に伴う埋蔵文化財の発掘調査及び整理作業)

遺跡名	場所	発掘面積	備考
へたの台貝塚	中央区仁戸名町	101 m <sup>2</sup> (確認調査)	縄、古、平、近/貝塚、集落跡

遺跡名	場所	発掘面積	備考
和唐地遺跡・琵琶首台遺跡	中央区星久喜町	315 m <sup>2</sup> (確認調査)	縄、古／包蔵地
地蔵作遺跡	花見川区長作町	164 m <sup>2</sup> (確認調査)	縄／集落跡
居寒台遺跡	花見川区浪花町	85 m <sup>2</sup> (確認調査)	旧、古、奈、平／包蔵地、集落跡
清水台西遺跡	若葉区大宮町	180 m <sup>2</sup> (確認調査)	古、奈、平／包蔵地
清水台西遺跡	若葉区大宮町	207 m <sup>2</sup> (確認調査)	古、奈、平／包蔵地
大宮作遺跡	中央区宮崎町	230 m <sup>2</sup> (確認調査)	古、奈、平／貝塚

(3) 発掘調査 (開発事前：緊急性の高い開発事業に係る埋蔵文化財の発掘調査)

遺跡名	場所	発掘面積	備考
聖天遺跡	若葉区多部田町	44.3 m <sup>2</sup> (確認調査)	古／包蔵地
へたの台貝塚	中央区仁戸名町	5 m <sup>2</sup> (確認調査)	縄、古、平、近／貝塚、集落跡
宮後遺跡	稲毛区作草部町	90 m <sup>2</sup> (確認調査)	縄／包蔵地
本宿遺跡	花見川区浪花町	32 m <sup>2</sup> (確認調査)	近／包蔵地

(4) 発掘調査 (県事業)

遺跡名	場所	発掘面積	備考
荒久遺跡	中央区青葉町	2,084 m <sup>2</sup> (本調査)	旧、縄、弥、古／包蔵地、集落跡

(5) 発掘調査 (民間事業)

遺跡名	場所	発掘面積	備考
和唐地遺跡	中央区星久喜町	3,000 m <sup>2</sup> (本調査)	縄、古／包蔵地
種ヶ谷津遺跡	中央区生実町	1,426 m <sup>2</sup> (本調査)	旧、縄、古、奈、平／包蔵地 集落跡

(6) 整理 (市公共事業)

遺跡名	場所	調査年度	備考
平和公園遺跡群	若葉区多部田町	平成 14、25～令和元年度	縄、弥、古、奈、平、中、近／集落跡、古墳

(7) 再整理 (国庫補助金【文化庁】を受けて実施する学校等での利活用を目的とした出土資料の再整理)

遺跡名	場所	調査年度	備考
多部田貝塚、ムグリ遺跡、貝殻塚遺跡、うならす遺跡	若葉区多部田町	平成 3～7、10～12年度、令和元年度	旧、縄、古、奈、平／包蔵地、集落跡、窯跡
若葉区千城台周辺遺跡	若葉区千城台	昭和 26、41、54 年度	縄／貝塚、集落跡



## ■文化財一覧

### 1 指定・登録文化財件数

( )は特別史跡の件数

種 類	有 形 文 化 財							無形文化財	民俗文化財		記 念 物			伝統的建造物群	計
	建造物	彫刻	工芸品	絵画	書跡古文書典籍等	考古資料	歴史資料		有形	無形	史跡	名勝	天然記念物		
国(指定)			1	1						5(1)		2		9(1)	
国(登録)	6													6	
県(指定)	3	3	4	7	3	2		2	2	6		3		35	
市(指定)	6	16	3		2	7	1		1	12	1			49	
市(地域)	1				2		1		4	2				10	
計	16	19	8	8	7	9	2	2	7	25(1)	1	5		109(1)	

### 2 国指定文化財 9件

種 別	名 称	所 在 地	所有・管理者	指定年度	公開／非公開	
記念物	特別史跡	加曾利貝塚	若葉区桜木8丁目ほか	千葉県 ほか	H29	公開
	史跡	月ノ木貝塚	中央区仁戸名町289-1ほか	千葉県 ほか	S52	公開
		荒屋敷貝塚	若葉区貝塚町726-1ほか	千葉県 ほか	S53	公開
		犢橋貝塚	花見川区さつきが丘1-18	千葉県	S56	公開
		花輪貝塚	若葉区加曾利町	法人	H18	非公開
	天然記念物	タンチョウ	若葉区源町280 (千葉県動物公園内)	千葉県	S10	公開
		オジロワシ	若葉区源町280 (千葉県動物公園内)	千葉県	S44	公開
有形文化財	工芸品	刀 無銘吉岡一文字		個人	S30	非公開
	絵画	紙本墨画烏鷺図 長谷川等伯筆 六曲屏風		個人	S44	非公開

### 3 国登録文化財 6件

種 別	名 称	所 在 地	所有・管理者	指定年度	公開／非公開	
有形文化財	建造物	千葉市民ギャラリー・いなげ(旧神谷伝兵衛稲毛別荘)	稲毛区稲毛1-8-35	千葉県	H9	公開
		千葉トヨペット本社(旧勸業銀行本店)	美浜区稲毛海岸4-5-1	千葉トヨペット株式会社	H9	公開
		千葉県水道局千葉高架水槽	中央区矢作町670	千葉県水道局	H19	非公開
		千葉県水道局千葉分場1号配水池	中央区矢作町670	千葉県水道局	H29	非公開
		大巖寺本堂	中央区大巖寺町180-1	大巖寺	H23	公開
		大巖寺書院	中央区大巖寺町180-1	大巖寺	H23	公開

4 県指定文化財 35 件

種 別	名 称	所 在 地	所有・ 管理者	指定 年度	公開/ 非公開	
有形 文化財	建造物	千葉教会教会堂	中央区市場町 9-20	日本キリスト教団千葉教会	S50	非公開
		旧四関家住宅	若葉区御殿町 2538-11 ほか	千葉市	S52	非公開
		旧鉄道聯隊材料廠煉瓦建築	稲毛区轟町 3-59-6	千葉経済学 園	S63	条件付 き公開
	彫刻	木造十一面観音立像	花見川区花島町 60	天福寺	S45	非公開
		木造伝七仏薬師坐像	緑区平山町 271	東光院	S59	非公開
		木造薬師如来坐像	緑区富岡町 209	長徳寺	S59	非公開
	工芸品	半円方格帯神獣鏡	中央区青葉町 955-2 (千葉県立中央博物 館内)	千葉県	S30	非公開
		梵鐘 (宝徳元年在銘)	緑区富岡町 209	長徳寺	S49	非公開
		鋳銅鰐口 (延文六年在銘)	若葉区中野町 699-1	本城寺	S57	非公開
		金銅透彫六角釣灯籠	中央区亥鼻 1-6-1 (千葉市立郷土博物 館内)	栄福寺	S60	非公開
有形 文化財	絵画	紙本著色千葉妙見大縁起絵 巻	中央区亥鼻 1-6-1 (千葉市立郷土博物 館内)	栄福寺	H5	非公開
		藁屋根	中央区中央港 1-10- 1 (千葉県立美術館内)	千葉県	H30	特定日 公開
		漁婦	中央区中央港 1-10- 1 (千葉県立美術館内)	千葉県	H30	特定日 公開
		小丹波村	中央区中央港 1-10- 1 (千葉県立美術館内)	千葉県	R1	特定日 公開
		木華開耶媛	中央区中央港 1-10- 1 (千葉県立美術館内)	千葉県	R1	特定日 公開
		絹本著色両界曼荼羅	中央区亥鼻 1-6-1 (千葉市立郷土博物 館内)	金光院	R1	非公開
		和気清麿 (石井林響筆)	中央区中央港 1-10- 1 (千葉県立美術館内)	千葉県	R4	特定日 公開
	書跡	石井雙石篆刻資料	中央区中央港 1-10- 1 (千葉県立美術館内)	千葉県	H27	特定日 公開
	古文書	房総数学文庫	中央区青葉町 955-2 (千葉県立中央博物 館内)	千葉県	S43	非公開
		覚性御房御返事	中央区長洲 1-33-3	立正安国会	S57	非公開
	考古 資料	千葉寺経塚出土資料	中央区青葉町 955-2 (千葉県立中央博物 館内)	千葉県	H15	非公開
		浅間山古墳石室出土遺物	中央区青葉町 955-2 (千葉県立中央博物 館内)	千葉県	H20	公 開
	無形文化財	陶芸 鉄絵銅彩		神谷紀雄 (保持者)	H19	
日本刀の鍛錬			松田周二 (保持者)	H26		

種 別		名 称	所 在 地	所有・ 管理者	指定 年度	公開／ 非公開
民俗文化財	無形	浅間神社の神楽	稲毛区稲毛 1-15	稲毛浅間 神社神楽連	S37	特定日 公開
		下総三山の七年祭り	千葉市・船橋市・ 八千代市・習志野市	七年まつり 保存会	H15	特定日 公開
記念物	史跡	戸塚派楊心流流祖戸塚彦介 英俊・二代戸塚英美墓	中央区市場町 10-11	胤重寺	S18	公 開
		青木昆陽甘藷試作地	花見川区幕張町 4-594-2	千葉市	S29	公 開
		長谷部貝塚	緑区平山町 1204 ほか	袖ヶ浦カン ツリー倶楽 部	S35	非公開
		大覚寺山古墳	中央区生実町 1861-1 ほか	千葉市	S45	公 開
		荻生道遺跡	緑区小食土町 747 ほか (昭和の森公園内)	個人	S53	公 開
		東寺山貝塚	若葉区みつわ台 1-18	千葉市	S54	公 開
	天然 記念物	千葉寺ノ公孫樹	中央区千葉寺町 161	千葉寺	S10	公 開
		検見川の大賀蓮	花見川区畑町 1051	東京大学 緑地植物 実験所	S28	特 定 日 公開
		袖ヶ浦市吉野田の清川層産 出の脊椎動物化石	中央区青葉町 955-2 (千葉県立中央博物 館内)	千葉県	H19	公 開

## 5 市指定文化財 49 件

種 別		名 称	所 在 地	所有・ 管理者	指定 年度	公開／ 非公開
有形 文化財	建造物	五輪塔	稲毛区轟町 1-7-20	来迎寺	S40	公 開
		五日堂の五輪塔	緑区誉田町 1-139	本満寺	S42	公 開
		伝千葉宗胤五輪塔	中央区弁天 4-7-23	宗胤寺	S42	公 開
		ジャジャシキの石造五輪塔	緑区越智町 171	個人	S62	公 開
		旧生浜町役場庁舎	中央区浜野町 1290-3	千葉市	H6	公 開
		旧川崎銀行千葉支店本館	中央区中央 3-10-8	千葉市	H7	公 開
	彫刻	大日如来坐像	花見川区幕張町 2-1003	宝幢寺	S35	非公開
		阿弥陀如来立像	花見川区幕張町 2-1003	宝幢寺	S35	非公開
		薬師如来像	若葉区高品町 478	等覚寺	S36	非公開
		月光菩薩像	若葉区高品町 478	等覚寺	S36	非公開
		小壁嵌板彫刻	中央区登戸 3-3-8	登渡神社	S42	公 開
		善光寺式観世音立像	緑区平山町 278	東光院	S42	非公開
		長沼の駒形大仏	稲毛区長沼町 (長沼 駒形観音堂境内)	長沼 町内会	S49	公 開
		木造妙見菩薩立像	若葉区大宮町 3869	栄福寺	S62	非公開
		木造天部形立像 2 軀	緑区平山町 278	東光院	H11	非公開
		木造阿弥陀如来坐像	中央区川戸町 694	福寿院	H11	非公開
		木造勢至菩薩立像	緑区おゆみ野有吉 31-4	泉蔵寺	H11	非公開

種 別	名 称	所 在 地	所有・ 管理者	指定 年度	公開／ 非公開		
有形 文化財	彫刻	木造釈迦如来坐像	中央区仁戸名町 194	仁守寺	H11	非公開	
		木造阿弥陀如来立像	稲毛区轟町 1-7-20	来迎寺	H12	非公開	
		木造不動明王頭部	中央区中央 4-5-6	光明寺	H12	非公開	
		銅造千手観音菩薩坐像	中央区市場町 10-11	胤重寺	H12	非公開	
		木造阿弥陀如来立像	中央区生実町 1738	大覚寺	H12	非公開	
	工芸品	梵鐘	中央区亥鼻 1-6-1 (千葉市立郷土博物 館内)	千葉市	S40	公 開	
		銅板押出阿弥陀三尊像	緑区平山町 278	東光院	S42	非公開	
		千眼神社の鰐口	中央区亥鼻 1-6-1 (千葉市立郷土博物 館内)	天満宮	S49	公 開	
	古文書	不受不施派関係古文書	中央区浜野町 1252	本行寺	S42	非公開	
		原文書	中央区亥鼻 1-6-1 (千葉市立郷土博物 館内)	千葉市	H28	非公開	
	考古 資料	七廻塚古墳出土品	中央区南生実町 1210(千葉市埋蔵文化 財調査センター内)	千葉市	S34	公 開	
		武石の板碑	花見川区武石町 1-1413	真蔵院	S34	公 開	
		古瀬戸灰釉四耳壺	中央区亥鼻 1-6-1 (千葉市立郷土 博物館内)	千葉市	H13	公 開	
		常滑長頸壺	中央区亥鼻 1-6-1 (千葉市立郷土 博物館内)	千葉市	H13	公 開	
		内野第1遺跡出土 人面付土版	中央区南生実町 1210(千葉市埋蔵文化 財調査センター内)	千葉市	H23	公 開	
		五十石遺跡出土 把手付中空円面硯 附 盤 1 点	中央区南生実町 1210(千葉市埋蔵文化 財調査センター内)	千葉市	H24	公 開	
		中鹿子第2遺跡出土土偶	中央区南生実町 1210(千葉市埋蔵文化 財調査センター内)	千葉市	H25	公 開	
	歴史 資料	民間航空資料(プロペラ 2 枚)	中央区亥鼻 1-6-1 (千葉市立郷土 博物館内)	千葉市・ 登渡神社	S58	非公開	
	民俗 文化財	無形	神楽・神楽書	中央区南生実町 885	八劔神社 神楽連	S37	特定日 公開
	記念物	史跡	猪鼻城跡(含七天王塚)	中央区亥鼻ほか	千葉市・ 千葉大学	S34	公 開
千葉神社			中央区院内 1-16-1	千葉神社	S34	公 開	
千葉寺境内			中央区千葉寺町 161	千葉寺	S34	公 開	
千葉氏累代の墓碑			稲毛区轟町 2-1-27	大日寺	S34	公 開	
荒久古墳			中央区青葉町 (青葉の森公園内)	千葉県	S35	公 開	
公立千葉病院跡			中央区中央 4 丁目	千葉大学 医学部	S36	公 開	
共立病院跡			中央区院内 2 丁目 (院内公園内)	千葉大学 医学部	S36	公 開	

種 別	名 称	所 在 地	所有・ 管理者	指定 年度	公開／ 非公開	
記念物	史跡	怨閑塚	緑区誉田町 2-11-3	個人	S42	公 開
		森川家累代の墓碑	中央区生実町 1156	重俊院	S42	公 開
		滑橋貝塚	若葉区小倉町 1014 ほか	個人	S56	公 開
		千葉山	稲毛区園生町 444-1ほか	金蔵院	S56	公 開
	千葉御茶屋御殿跡	若葉区御殿町 2549	千葉市	H16	公 開	
名勝	稲毛の松林	稲毛区稲毛 1-10-16 ほか	千葉市・ 浅間神社 ほか	S35	公 開	

## 6 市地域文化財 10 件

種 別	名 称	所 在 地	所有・ 管理者	指定 年度	公開／ 非公開	
有形 文化財	建造物	千葉市ゆかりの家・いなげ (旧武見家住宅)	稲毛区稲毛 1-16-12	千葉市	H27	公 開
	古文書	平川町内会文書	中央区亥鼻 1-6-1 (千葉市立郷土博物 館内)	千葉市緑区 平川町内会	H20	非公開
		稲荷町有文書	中央区稲荷町 2-8-30	稲荷神社	H22	非公開
	歴史資 料	黒砂分教場の記念碑	稲毛区黒砂 4 丁目	黒砂第一 自治会	H27	公 開
民俗 文化財	無形	登戸の神楽囃子	中央区登戸 3-3-8	登渡神社 登戸神楽囃 子連	H20	特定日 公開
		寒川神社の御浜下り	中央区寒川町 1-123	寒川神社氏 子青年会	H21	特定日 公開
		三代王神社の神楽	花見川区武石町 1-4	三代王神社 神楽連	H22	特定日 公開
		検見川神社の神楽・祭囃子	花見川区検見川町 1-1	検見川神社 神楽囃子連	H25	特定日 公開
記念物	史跡	遠近庵三市の追悼碑	花見川区検見川町 1-5	宝蔵院	H21	公 開
		「開有富」の開墾碑	花見川区作新台 5- 14	春日神社	H21	公 開

## ■加曽利貝塚博物館

### 1 加曽利貝塚

国内に約 2,400 か所ある縄文時代の貝塚の中で、全長が 300m を超える最大級の規模を誇る貝塚として知られる。学術的な価値も高く、明治時代から著名な人類学者・考古学者によって発掘調査が実施され、縄文時代の研究に欠くことのできない資料を数多く提供してきた。

現在、縄文時代中期を主体とする北貝塚、後期を主とする南貝塚とその周辺を含む約 15.1 万㎡が国の特別史跡に指定され、貝塚の保護を図るとともに、縄文時代の文化や暮らしに親しめる公園として公開・活用されている。公園内は縄文時代の植生に近い環境が復元・保全され、落葉広葉樹林を主とした緑が広がる。また、希少な動植物も生息しており、環境教育などへの活用も期待されている。

平成 24 年度から加曽利貝塚の価値を高め、その重要性を広く知ってもらうため、特別史跡指定を目指した取り組みを進め、平成 29 年 10 月 13 日に「縄文時代中期の貝塚を含む環状集落と後期の貝塚を含む馬蹄形集落から成る国内最大級の集落跡。考古学の研究史における重要性、埋蔵文化財保護の歴史、埋蔵文化財の整備と活用に関する先駆性、教科書等を通しての全国的な知名度等の様々な観点から、我が国文化の象徴として特に重要である。」として指定を受けた。平成 29 年度から 45 年ぶりに発掘調査に着手し、加曽利貝塚の規模や構造等の解明に向けた調査研究を継続的に進めている。



▲空からみた加曽利貝塚

### 2 博物館の特色

貝塚そのものを展示対象とする「野外博物館」を目指し、昭和 41 年に開館した。加曽利貝塚の出土資料を中心とした館内展示と合わせ、貝塚の内部を常に観覧できるように設置された野外施設や復元集落を見学することで、貝塚や縄文時代の暮らしや文化について体感的に学ぶことができる。

平成 15 年度にはボランティアの育成・活用を開始し、見学ガイドや体験活動の充実など、来館者が縄文時代について興味深く学ぶための支援を行っている。

### 3 野外施設の整備

博物館の設置と合わせて整備が進められた北貝塚では、発掘した住居跡や貝塚の断面をいつでも見学できる観覧施設が昭和 43 年に整備された。一方、南貝塚では、昭和 63 年度から遊歩道や説明板、復元集落などが整備されるとともに、新たに貝塚の断面を観覧できる施設が設置された。このため現在では、北・南両貝塚の時代の異なる貝層断面を比較して見学できるようになった。

北貝塚の住居跡群の観覧施設では、露出している貝層断面や遺構面の劣化が進んでいたが、新たな薬剤による保存処理やレーザークリーニングによる実験が行われ、現在は発掘当初に近い状態で見学できる。令和 2 年度は、耐震補強などに関わる施設の改修工事、令和 3 年度に展示改修を行った上で、10 月に再オープンした。

また、復元集落は、平成 19 年度に 1 棟、平成 27 年度に追加で 1 棟、令和 4 年度にさらに 1 棟を復元し、令和 5 年度には計 3 棟となる予定である。平成 28 年度より来館者が縄文時代の暮らしや文化を想像しながら見学できる環境の整備に努めている。

なお、令和 4 年度に博物館隣接地に休憩施設「かそりえ」を整備、令和 5 年 4 月に開設し、利用者への利便性の向上を計った。

#### 4 館内の展示

○「加曾利貝塚から縄文時代の貝塚をみる」を常設展とし、テーマを設けて企画展を実施している。



▲展示 「南貝塚貝層剥取り断面」



▲展示 企画展示 「あれも E これも E  
-加曾利 E式土器- (内房地域編)」

#### 5 入館状況 (令和4年度)

年度	開館日数	個人	団体	合計
4	308	48,384人	4,994人	53,378人

#### 6 事業の概要 (令和5年度)

	行事	期間・期日	募集人員	内容ほか
展示	ミニ企画展 「収蔵レプリカ展」	令和5年2月28日(火) ～5月14日(日)	自由	博物館で所蔵している遺物のレプリカを紹介する展示。博物館学芸員実習の一環として「海と縄文人」と題して展示。前年8月実施展示の再展示。
	「特別史跡加曾利貝塚 令和4年度発掘調査 速報展」	令和5年3月7日(火) ～7月2日(日)	自由	令和4年度に実施した発掘調査で出土した遺物等の展示。
	初夏のパネル展 「加曾利貝塚の貝層を 見る」	令和5年5月23日(火) ～7月30日(日)	自由	加曾利貝塚の北と南の貝層について、わかりやすいグラフや画像をとおして理解を深めてもらう内容の展示。
	夏の企画展「調べて発 見！！わたしのまちの 縄文時代2023」	令和5年7月15日(土) ～9月24日(日)	自由	市内には多くの遺跡があり、普段の生活の中に埋もれ、その存在を知る人は少ない。自宅周辺にある遺跡について歩きながら存在を確認・意識し、学習する機会を提供する展示。なお、県内縄文遺跡展千葉市内編も含めて実施。
	ミニ企画展 「収蔵レプリカ展」	令和5年8月5日(土) ～9月24日(日) ※年度内に複数回展示予定	自由	博物館で所蔵している遺物のレプリカを紹介する展示。博物館学芸員実習の一環として「アサがつなぐ現代と縄文」と題して展示。
	秋の企画展 「博物館連携展2023」	令和5年10月3日(火) ～11月26日(日)	自由	市原歴史博物館と当館との連携事業の一環として、祈りを主眼とする内容の展示。市原市西広貝塚・祇園原貝塚などの出土品と市内の縄文時代の遺跡出土品を紹介。
	企画展「あれもE これも E-加曾利E式土器- (外房地域編)」	令和5年12月12日(火) ～令和6年3月10日(日)	自由	加曾利貝塚が標識である加曾利E式土器について、外房地域の遺跡から出土した同土器を集め展示解説を行う。

	行事	期間・期日	募集人員	内容ほか
展 示	ミニ企画展 「収蔵レプリカ展」	令和6年3月19日(火) ～5月12日(日)	自由	博物館で所蔵している遺物のレプリカを紹介する展示。博物館学芸員実習の一環として「アサがつなぐ現代と縄文」と題して展示。前年8月実施展示の再展示。
	「特別史跡加曾利貝塚 令和5年度発掘調査 速報展」	令和6年3月19日(火) ～5月12日(日)	自由	令和5年度に実施した発掘調査で出土した遺物等の展示。
教 育 普 及	縄文ひろば	毎月第2・4日曜日(除外日あり) ※19回開催予定	自由	縄文時代の火おこしやアングイン編みなどの体験学習や園内ガイド。
	縄文春まつり	令和5年5月4日(木・祝) ・5日(金・祝)	自由	勾玉・組ひも・貝輪づくりや、土偶ペーパークラフトなどの体験学習を主体に、スマートグラス (AR体験)や教えて学芸員、飲食を伴う物販も含むイベントを開催。
	自然観察ワークショップ	①令和5年5月27日(土) ②令和6年2月10日(土)	各回 30人	加曾利貝塚縄文遺跡公園内に生息する動植物を専門家とともに散策する。
	土版づくり講座	令和5年5月20日・6月3日の各土曜 日計2回	8人	現代に再現した土版の製作手法をもとに、土器づくりの専門家の指導をふまえて、学芸員の指導のもと体験学習する。
	夏の縄文体験ウィーク	令和5年7月19日(水)～22日 (土)	事前 申込	勾玉・組ひも・貝輪づくり体験を実施する。 ※勾玉2回・16人、組ひも4回・16人、貝輪2回16人 さらに、小学生向けに夏休みの課題に対する質問受け付けを実施。
	縄文秋まつり	令和5年10月14日(土)・15日(日)	事前 申込 ・自由	勾玉・組ひも・貝輪づくりや、土偶ペーパークラフトなどの体験学習を主体に、スマートグラス (AR体験)や教えて学芸員、飲食を伴う物販も含むイベントを開催。
	特別講座考古学研究の 最前線	令和5年10月21日(土)	300人	「縄文犬研究の最前線」と題し、考古学だけでなく関連分野の研究者による専門性の高い内容の講座を実施する。
	加曾利 JOMON ウォーク	令和5年10月28日(土)	15人	市内の遺跡を歩いて巡り、遺跡について学ぶ。今年度は緑区あすみが丘周辺の遺跡を予定。
	博物館連携講座	令和5年11月23日(木・祝)	300人	令和5年2月に締結した市原歴史博物館との連携協定の取り組みの一つとして連携講座を開催するし、市民に市原歴史博物館へ赴く契機とするとともに、歴史学・考古学への理解を深める機会とする。「お祈りの系譜」と題し、縄文時代および奈良・平安時代の「お悩み」とその解決方法、中世以降の薬師信仰の展開について、考古学を軸として多様な視点からアプローチする。
	縄文時代研究講座	①令和5年12月16日、②23日、 ③令和6年1月20日、④27日、 ⑤令和6年2月17日、⑥3月2日 の各土曜日	各回 30人	縄文時代、加曾利貝塚に関連した内容を主体に、加曾利E式土器や、県内の遺跡、関連学問をふまえたテーマなどを題材とした講座。
考古学基礎講座	令和6年3月16日(土)	40人	一般市民向け。初心者から中級者向けの縄文時代の研究講座。	



調査研究	加曽利 E 式土器に関する集成研究
出版	「貝塚博物館紀要」の刊行

## 7 博物館の整備

博物館は昭和 41 年の開館から半世紀が経過し、施設の老朽化が進んでいることから、平成 30 年度に策定した特別史跡加曽利貝塚グランドデザインに基づき、博物館の移転や史跡整備を行う。具体的にはこれまで、北貝塚竪穴住居跡観覧施設の改修、南貝塚の園路等改修、便益施設「かそりえ」の新築等、各種史跡内整備のほか、令和 3 年度に策定した新博物館整備基本計画に基づき、DBO 方式により整備運営する事業者の選定に向け、所定の手続きを進めてきた。

今後も引き続き、新博物館の整備や運営を担う事業者の選定手続きを進め、民間のノウハウを活用した魅力ある博物館づくりに取り組むとともに、史跡内においても、新博物館の開館を見据えた次期整備計画について検討していく。

### ■郷土博物館

昭和 42 年 4 月、観光課の所管施設「千葉市郷土館」として開館し、昭和 51 年 7 月に教育委員会社会教育課へ移管され、さらに昭和 54 年 4 月、文化課の設置にともない本市における社会教育施設としての方向づけがなされた。

さらに、昭和 58 年 4 月に「千葉市立郷土博物館」と館名を改めた。主として歴史・民俗系の博物館として活動しており、同時に市史編さん事業も行っている。

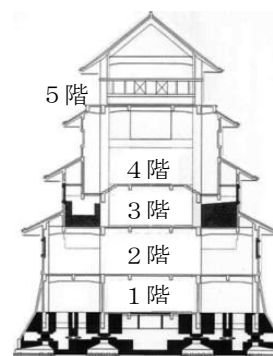
平成 19 年 4 月より教育委員会の組織改革に伴い、生涯学習振興課の所管となり、平成 27 年 4 月からは文化財課の所管となっている。



▲郷土博物館

### 1 施設及び展示内容

- 1階 原始・古代から現代までの歴史年表  
千葉市の歴史のあれこれを紹介する導入展示のコーナー
- 2階 収蔵資料の展示（特別展・企画展会場）
- 3階 千葉氏の興亡と妙見信仰
- 4階 近現代の千葉
- 5階 展望室（展示室）



### 2 入館状況（令和 4 年度）

年度	開館日数	大人		小・中学生		その他 (ボランティア等)	合計
		個人	団体	個人	団体		
4	309	41,742 人	1,180 人	8,492 人	1,887 人	3,221 人	56,522 人

### 3 展示事業（令和5年度）

事業名	期日等	内容・目的等
（仮称）特別展「千葉城落城—享徳の乱と千葉本宗家の交代—」	令和6年1月16日（火） ～ 令和6年3月3日（日）	関東が戦国時代に入ったとされる享徳の大乱と、それにとともなう千葉氏内部の抗争と千葉城の落城、本宗家の交代にとともなう本拠地の移転などについて展示する。
企画展「商人たちの選択—千葉を生きた商家の近世・近現代—」	令和5年7月11日（火） ～ 令和5年9月3日（日）	県都150年の節目を迎えた本市、激動するまちの歩みを商業活動に焦点をあてて紹介する展示。千葉のまちの繁栄を支えた多くの商家の中で、特徴的な3家を中心に取り上げる。
パネル展「京（みやこ）と千葉氏」	令和5年5月25日（木） ～ 令和5年11月19日（日）	従来、質実剛健な地方武士として語られることが多かった千葉氏が、実は公家社会と交流し、京での活躍も見られたこと、また文化面でも京風文化に深く関わっていたことなどを紹介する。

### 4 教育普及事業（令和5年度）

事業名	期日等	内容・目的等
歴史講座	令和6年1月20日（土）	特別展と関連した内容について分かりやすく解説。
鎧の着用体験	令和5年4月～令和6年3月 【10回】毎月第3土曜日	中世の鎧を洋服の上から着用する体験により、当時の歴史について理解を深める。
夏休み郷土史講座	令和5年7月26日（水） ・27日（木）	小学生と中学生を対象に博物館資料などを使って郷土の歴史に親しみ、千葉の歴史や文化への理解を深める。
火縄銃演武	令和5年8月20日（日）	火縄銃の実射（空砲）を行う。銃の現物資料や鉄砲隊の装束、撃ち方などを間近で見学し、歴史理解を深める。
歴史散歩	令和6年2月	市内の史跡や文化財の見学会を行い、千葉市の歴史や文化への理解を深める。
鎌倉騎馬武者体験	令和5年11月11日（土）	鎌倉時代の大鎧等を着用しての乗馬体験を実施
千葉氏公開市民講座	①令和5年6月10日（土） ②令和5年12月9日（土）	千葉氏の歴史に関する市民向けの講座を実施
出前授業	通年	市内小中学校からの要望に応じて、郷土の歴史に関する授業を行う。

### 5 資料収集保管事業

展示・研究に必要な資料の収集・保管（令和4年度までの収集点数）

歴史	民俗	書籍	科学等	美術	合計
5,644点	6,803点	18,672点	143点	413点	31,675点

### 6 調査研究事業（令和5年度）

事業名	調査内容
千葉市民俗調査	高齢者からの聞きとり調査を中心にして、失われていく昔の生活の様子等に関する資料を収集する。
千葉氏関係史料調査	各地に残されている千葉氏に関する史料を探索し、収集・調査・整理する。

## 7 市史編さん事業（令和5年度）

事業名	事業内容	
史料調査収集事業	市内の歴史資料の調査・収集・整理	
市史等の刊行	『千葉市史史料編 12 近代2』の刊行	
市史普及事業	対象・回数	事業内容
市史研究講座	市民・2回	千葉市史等をもとに市域内の歴史的事柄を解説する。 テーマ：千葉市域や近隣地域の歴史を学ぶ
初級古文書講座 (午前・午後)	市民 ・各6回	古文書の講読を通して江戸時代の郷土を理解する。 テーマ：江戸時代の村の古文書を読む
中級古文書講座	市民・6回	古文書の読解力・文章把握力を高める。 テーマ：江戸時代の村の古文書を読む

## ■科学館

千葉中央第六地区市街地再開発事業における公共公営施設のひとつとして、千葉市科学館が開館した。この科学館は、常設展示、プラネタリウム投影、ワークショップ、講座を通して、青少年の創造力の涵養、並びに市民文化の向上を目的に、千葉市の科学の拠点を目指し設置するもので、“参加体験型科学館”を目指し、幅広い年齢層に対応する施設を目指すものである。

### 1 施設の概要

- (1) 開館日 平成19年10月20日
- (2) 住所 千葉市中央区中央4-5-1  
Qiball（きぼーる）内
- (3) 施設構成 常設展示室、企画展示室、  
プラネタリウム室
- (4) 延床面積 13,066.28㎡
- (5) 開館時間 9:00～19:00  
(プラネタリウム最終投影は19:00～)
- (6) 休館日 年末年始、施設の保守点検日
- (7) 駐車場 大型バス4台、自家用車は隣接駐車場を利用（有料）
- (8) 交通 モノレール葭川公園下車徒歩5分



▲千葉市科学館（Qiball（きぼーる）7～10階）

### 2 運営の特色

運営コンセプトに“人が主役”“来館者との体験の共有”の2つのキーワードを設定している。各展示エリアには、展示品に加えスタッフやボランティア等、人を介した探究の場を設けている。

また、利用者が実際に手を触れながら学べる展示物や、貸出タブレットによって展示内容をさらに深めるためのAR体験ができるエリア（20箇所）を配置している。令和4年に「最新の科学をより魅力的にさらにわかりやすく」をコンセプトに、展示物の一部をリニューアルしている。リニューアルのテーマは「地底、深海、宇宙」で、千葉に関わりのある科学技術や、世界や日本の最新科学技術についての展示物が増えている。

### 3 入館状況（令和4年度）

年度	開館日数	常設展示室	プラネタリウム	企画展	合計
4	336	204,385人	129,766人	44,649人	378,800人

### 4 常設展示室の構成

8階より10階までの3フロアが常設展示室で、およそ140の展示物とワークショップの場を設定している。

8階は“ワンダertown”といい、光や音のような物理の世界、数や形といった数学の世界、視覚や聴覚などのヒトの感覚や運動能力の不思議といった身の回りの科学を扱い、諸室として科学実験室・講義室を設けている。

9階は“テクノtown”といい、私たちの暮らしを支える産業などで使われている技術や資源探査をテーマとしている。諸室としては、科学工作室がある。

10階は“ジオtown”で、地球や宇宙、自然などスケールの大きな科学をテーマとしている。諸室としては探究実験室が設置されている。

### 5 プラネタリウム

Qiball（きぼーる）のシンボルマークである球体で、直径23mのドームに200の座席を配置し、投影機は光学式投影機とプロジェクターによる最新ハイブリッド型を採用している。星空の美しさ、特に天の川の精緻な描写、また星空の説明案内においてもデジタル技術が盛り込まれたものである。

生解説に全天周映像番組等を織り交ぜながら、幅広い年齢層に対応した番組を投影することとしている。

### 6 企画展（令和5年度）

企画展名称	開催期間	主な内容
春・GW企画展「変な楽器展」	令和5年3月18日 ～5月7日	日用品を楽器にしたり、変わった形の電子楽器を体験したり、さまざまな手法や切り口で「音」を体験。楽器の分解品や音のみで体験するゲーム等を展示し、オリジナル楽器を作るワークショップも開催する。
夏の特別展「防災展」	令和5年7月15日 ～8月27日	日常に起こりうる些細なトラブルから自然災害などの大きなリスクまで、さまざまな創意工夫による対策を楽しく学べる内容。脱出ゲームの要素も組み込み、親子で楽しみながら防災やリスクに備える知識を学ぶ。
秋の企画展「SDGs ってなんだろう？」	令和5年10月21日 ～11月19日	SDGsについて、カードゲーム体験型アトラクションなどで楽しく学ぶ内容。SDGsに関わる身近な商品や技術なども紹介する。
冬の企画展「KAGAYA 写真展」	令和6年1月26日 ～2月12日	プラネタリウムクリエイターKAGAYA氏による天体写真パネル、関連映像を展示し、冬の星空の魅力を紹介する。
春の企画展「ミニチュア展」	令和6年3月16日 ～5月6日	コロナ禍での巣ごもり需要で人気となったミニチュアや模型について、幅広い分野のものを揃えて楽しめる内容。遠近法やコマ撮り、ハイスピード撮影など、ミニチュアに関わる科学的な要素も紹介する。

## 7 千葉市科学フェスタ

世代や立場を越えて交流できる場を創成し、科学をキーワードに新たなつながりやアイデアなどが生まれる「科学フォーラム（場）」を作り出すことを目的に毎年10月をフェスタ月間と位置づけている。科学フェスタをきっかけとして、市民個人、教育関係機関、企業、市民団体等の様々な機関がネットワークを結び、連携することで、科学コミュニケーション活動の活性化を図る。

千葉市科学フェスタ2023メインイベントは令和5年10月7日～8日にきぼー内の1階広場、3階子ども交流館アリーナ、7～10階科学館で行われる。2023テーマは「これからの私たち」



▲企業や学校などによる出展ブース

(写真は令和4年度の様子)



▲科学実験や工作などの体験ができる

(写真は令和4年度の様子)